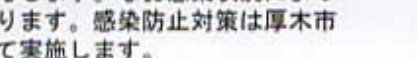
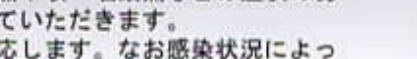
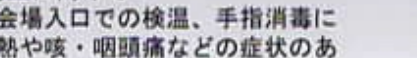
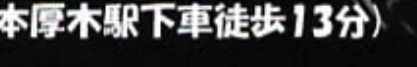
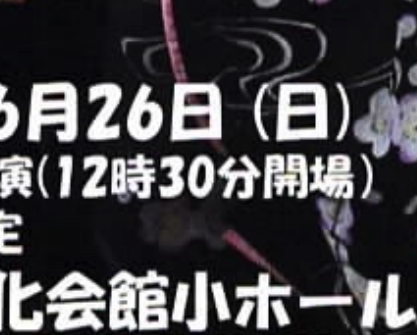


あつぎひがし座 第四十八回

人形浄瑠璃自主公演



伽羅先代萩

政岡忠義の段さわり

解説 人形浄瑠璃を楽しむ

傾城恋飛脚

新口村の段

浄瑠璃 竹本土佐子
三味線 鶴澤津賀花

日時：令和4年6月26日(日)
13時30分開演(12時30分開場)
15時終演予定
場所：厚木市文化会館小ホール
(小田急小田原線本厚木駅下車徒歩13分)

入場無料(要事前申込)

◆公演観覧申込方法◆

申込期限：令和4年6月20日(金)必着
はがきに下記の内容を記入し、お申込みください。
はがき1枚に1人が対象になります。申込多数の場合、
先着順とさせていただきます。ご観覧いただける方には
座席指定はがきを6月初旬までに発送します。
記入内容：氏名(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号
解説で聞いてみたいこと、知りたいこと
送り先：〒243-0004 厚木市水引1-6-2-A102 林田洋子

◆ご入場される皆さまへ◆

～新型コロナウイルス感染症防止に向けて～
ご入場の際は、マスクの着用、会場入口での検温、手指消毒に
ご協力をお願いいたします。発熱や咳・咽頭痛などの症状のあ
る場合は、ご入場をお断りさせていただきます。
当日スタッフはマスク着用で対応します。なお感染状況によっ
ては、公演を中止する場合があります。感染防止対策は厚木市
文化会館のガイドラインに沿って実施します。

◆伽羅先代萩 政岡忠義の段さわり◆

仙台藩伊達家のお家騒動を扱った時代物の作品です。
幼い主君伽羅代を守るため、伽羅の手帳を奪取にした若御
源四郎の怒しめに働く場面を演習生が演じます。

◆傾城恋飛脚 新口村の段◆

大阪の飛脚屋の妻子忠兵衛は公金横領の罪で追われ、遊女
梅川と故郷の新口村へ駆け落ちし、知り合いの家に身を潜め
ます。偶然通りかかった忠兵衛の妻父孫右衛門が官道に足を
とられるのを見た梅川は助けに出ますが、誰とも名乗れませ
ん。察した舅とお互いを思いやるやりとりが涙を誘います。

共演：厚木東高校人形浄瑠璃部ひがし座
共催：厚木市教育委員会
後援：神奈川県民俗芸能保存協会
助成：芸術文化振興基金助成事業
神奈川県マグカル展開促進補助金
主催：あつぎひがし座
tel. 046-222-4151(林田)

